

離島・へき地医療学講座

論文

A 欧文

A-a

1. Enjoji T, Soyama A, Fukumoto M, Peilin L, Matsuguma K, Imamura H, Maruya Y, Hara T, Matsushima H, Kugiyama T, Adachi T, Hidaka M, Hamamoto S, Takashima S, Maeda T, Kanetaka K, Eguchi S: Feasibility of Organ Transportation by a Drone: An Experimental Study Using a Rat Model. *Transplant Proc* 55(9): 2227-2231, 2023. doi: 10.1016/j.transproceed.2023.08.018. (IF: 0.8)
2. Shimizu Y, Matsuyama M, Noguchi Y, Takada M, Kawashiri SY, Fukui S, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T, Hayashida N: Association between anti-thyroid peroxidase antibody and thyroid stimulating hormone: a cross-sectional study. *Scientific Reports* 13(1): 14358, 2023. doi: 10.1038/s41598-023-40275-6. (IF: 3.8)
3. Shimizu Y, Yamanashi H, Miyata J, Takada M, Noguchi Y, Honda Y, Nonaka F, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T: Serum Calcium Level and Functional Atherosclerosis in Relation to Human T-Cell Leukemia Virus 1 Infection in Older Individuals. *Journal of Vascular Diseases* 2(3): 324-337, 2023. doi: 10.3390/jvd2030025.
4. Miyata J, Umesawa M, Yoshioka T, Iso H: Systolic Blood Pressure and Objective Hearing Thresholds Among Japanese Middle-Aged Adults: A Facility-Based Retrospective Cohort Study. *Otology & Neurotology* 44(5): e268-e272, 2023. doi: 10.1097/mao.0000000000003866. (IF: 1.9)
5. Shimizu Y, Hayashida N, Yamanashi H, Noguchi Y, Kawashiri SY, Takada M, Arima K, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T: Serum Concentration of Growth Differentiation Factor 15 and Atherosclerosis among General Older Japanese Individuals with Normal Weight. *Biomedicine* 11(6): 1572, 2023. doi: 10.3390/biomedicine11061572. (IF: 3.9)
6. Tsuji Y, Koga T, Nonaka F, Nobusue K, Kawashiri SY, Yamanashi H, Maeda T, Arima K, Aoyagi K, Takahashi M, Kawaguchi S, Matsuda F, Fujii H, Kawano M, Nakamura H, Kawakami A, Tamai M: Identification of risk factors for elevated serum IgG4 levels in subjects in a large-scale health checkup cohort study.. *Frontiers in Immunology* 14: 1124417, 2023. doi: 10.3389/fimmu.2023.1124417. (IF: 5.7)
7. Hanaki N, Miyata J, Yamada Y, Shiga T: Choosing Wisely® in Japanese Emergency Medicine: Nine Recommendations to Improve the Value of Health Care. *The Journal of Emergency Medicine* 64(3): 371-379, 2023. doi: 10.1016/j.jemermed.2023.01.005. (IF: 1.2)
8. Shimizu Y, Yamanashi H, Kitamura M, Miyata J, Nonaka F, Nakamichi S, Saito T, Nagata Y, Maeda T: Association between periodontitis and chronic kidney disease by functional atherosclerosis status among older Japanese individuals: A cross-sectional study.. *Journal of Clinical Periodontology* 50(4): 430-439, 2023. doi: 10.1111/jcpe.13755. (IF: 5.8)

A-e-1

1. Arima K, Koto S, Okawachi T, Nakashima H, Miyata J, Hasegawa M, Tomita Y, Nishimura T, Mizukami S, Akahoshu E, Kanagae M, Tamai M, Abe Y, Aoyagi K: Psychological distress and bone health among community-dwelling residents. *日本公衆衛生学会総会抄録集* 82: 577.

B 邦文

B-a

1. 花村衣咲, 野中文陽, 上条将史, 竹島史直, 前田隆浩: COVID-19感染拡大に伴う緊急事態宣言が糖尿病患者の生活習慣と血糖コントロールに及ぼす影響. *糖尿病* 66(2): 129-138, 2023.

B-d

1. 宮田 潤, 福岡真悟: 2022年度(第26回)研究助成 研究要旨 ロタウイルスワクチンの定期接種化がワクチン接種割合に与えた影響: 分割時系列解析. *Monthly IHEP* (335): 42-44, 2023.

B-e-1

1. 花木奈央, 山田淑恵, 宮田 潤, 志賀 隆: Choosing Wisely指標作成パネルメンバーの満足度に関連する要因の検討. *日本救急医学会雑誌* 34(12): 742, 2023.
2. 宮田 潤, 山梨啓友, 延末謙一, 本多由起子, 清水悠路, 嵩 義則, 北岡 隆, 柳原克紀, 青柳 潔, 川上 純, 前田隆浩: HTLV-1高浸淫地域住民におけるぶどう膜炎発症の実態調査: Nagasaki Islands Study. *日本公衆衛生学会総会抄録集* 82回: 300, 2023.
3. 梅田雅孝, 塚本 裕, 杉本尊史, 小笹宗一郎, 赤羽目翔梧, 福井翔一, 古賀智裕, 松岡裕毅, 古瀬祐気, 前田隆浩, 有吉紅也, 川上 純: MEFV複合ヘテロ接合体変異を持つ難治性パーチェットに対してカナキマブを含む加療が有効であった一例. *日本臨床免疫学会総会プログラム・抄録集* 51回: 88, 2023.

4. 梅田雅孝, 古賀智裕, 前田隆浩, 有吉紅也, 川上 純: ゲノム解析時代における不明熱診療に関する記述的研究. 九州リウマチ 43(2): S54, 2023.
5. 宮崎禎一郎, 上原裕規, 古田可奈子, 前川隆太, 鳥村大司, 富田祐輝, 山下魁理, 平山拓朗, 島 智秋, 長岡篤志, 吉村俊祐, 立石洋平, 前田隆浩, 辻野 彰: 離島の病院におけるスマートグラスを用いたDtoDtoPの脳神経内科遠隔診療の展開. 臨床神経学 63(Suppl): S261, 2023.
6. 小笹宗一郎, 山梨啓友, 赤羽目翔悟, 福井翔一, 濱田航一郎, 平 篤, 上原裕規, 増田真吾, 杉本尊史, 溝上明成, 前田隆浩: 難治性腹水と繰り返すイレウスを呈した放射線性腸間膜炎の一例. 日本病院総合診療医学会雑誌 19(臨増2): 144, 2023.
7. 中桶了太, 杉本尊史, 調 漸, 永田康浩, 前田隆浩, 有吉紅也: 日本のへき地医療と国際医療を結んだ医療人育成 長崎大学病院国境を越えた地域医療人支援機構. 医学教育 54(Suppl.): 216, 2023.
8. 都田真奈, 宮元敬天, 黒崎友亮, 北里海雄, 麓 伸太郎, 大山 要, 中嶋幹郎, 鈴木智香子, 福地弘充, 野中文陽, 前田隆浩, 武田三樹子, Tracy Hunter, Barry Bleske, 西田孝洋: 長崎大学薬学部での米国ニューメキシコ大学薬学部実習生の臨床実習受入 国際薬学教育ネットワークの構築. 医学教育 54(Suppl): 238, 2023.
9. 高木博人, 露木智久, 野中文陽, 西野友哉: デュラグルチド継続投与症例の注射手技の評価および指導についての調査研究. 糖尿病 66(5): 410, 2023.
10. 池谷美希, 露木智久, 桑田 亮, 高木博人, 野中文陽, 牟田久美子, 西野友哉: 超高齢な抗IA-2抗体単独陽性の緩徐進行1型糖尿病と診断し得た1例. 糖尿病 66(5): 417-418, 2023.
11. 濱田航一郎, 上原裕規, 平 篤, 小笹宗一郎, 岩田知真, 増田真吾, 赤羽目翔悟, 杉本尊史, 長浦由紀, 中道聖子, 児島正純, 溝上明成, 山梨啓友, 前田隆浩: 消化器症状を認めない非チフス性サルモネラ菌血症の1例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 14回: 287, 2023.
12. 増田真吾, 上原裕規, 福井翔一, 小笹宗一郎, 赤羽目翔悟, 山梨啓友, 今西大介, 勝岡真一, 佐藤信也, 野村賢太郎, 黒濱大和, 宮崎泰司, 前田隆浩: 不明炎症の診断に18FDG-PET/CTが有用だった、血管内大細胞型B細胞リンパ腫の一例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 14回: 289, 2023.
13. 小屋松 淳, 野中文陽, 宮田 潤, 野原夏樹, 永田康浩, 前田隆浩: 医学生における総合診療科と他の基本領域診療科への興味関心についての検討. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 14回: 313, 2023.
14. 浦野あおい, 宮田 潤, 橋本康史, 大石佳奈, 大塩達也, 後藤 光, 上田尚佳, 橋爪 凜, 上原裕規, 増田真吾, 山梨啓友, 前田隆浩: プライマリ・ケアサークル設立の軌跡と地域診断ワークショップの試み. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 14回: 335, 2023.
15. 鎌田昭江, 阿比留教生, 野中文陽, 川上 純: 今だからこそ考える糖尿病地域連携～変容する時代や社会に対応する～ 長崎県内の医療機関での糖尿病治療標準化に向けた取組み(第1報) 糖尿病専門医不在の地域基幹病院での糖尿病治療の現状. 糖尿病 66(Suppl.1): S-79, 2023.
16. 長井一浩, 曾篠恭裕, 石川達也, 前田隆浩: 無人航空機を用いた医療資材搬送システムの構築. Japanese Journal of Disaster Medicine 27(Suppl.2): 391, 2023.
17. 前田隆浩: 地域医療における遠隔医療の役割 新たな技術シーズを活用した離島での遠隔医療の取組. 日本遠隔医療学会雑誌 18(補刊号): 49, 2023.
18. 玉井慎美, 野中文陽, 辻 良香, 川尻真也, 古藤世梨奈, 有馬和彦, 青柳 潔, 川上 純: 疫学1:RA/関節型JIAの治療健常人における関節リウマチ発症高リスク群からの発症予測 Nagasaki Island Study. 日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 67回: 525, 2023.
19. 野中文陽, 川尻真也, 道辻 徹, 遠藤友志郎, 川原知瑛子, 清水俊匡, 西野文子, 住吉玲美, 古賀智裕, 岩本直樹, 一瀬邦弘, 折口智樹, 川上 純: IL-6阻害剤-2 トシリズマブ導入1年後のRA患者の寛解に関連する因子 九州地区多施設共同超音波コホート研究より. 日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 67回: 625, 2023.
20. 川尻真也, 辻 良香, 玉井慎美, 野中文陽, 川上 純: 多角的評価を駆使したRA進展予測アルゴリズムの構築とRA発症メカニズムの解明を目指した研究. 日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 67回: 862, 2023.
21. 赤羽目翔悟, 増田真吾, 山梨啓友, 前田隆浩: HTLV-1の分子系統別疾患感受性の解明. 日本感染症学会総会・学術講演会・日本化学療法学会学術集会合同学会プログラム・抄録集 97回・71回: O, 2023.
22. 上原裕規, 増田真吾, 福井翔一, 渡邊裕史郎, 小笹宗一郎, 赤羽目翔悟, 山梨啓友, 岩本直樹, 坂本 光, 宮崎泰司, 岡野慎士, 前田隆浩: サーモンピンク疹を伴い、成人still病との鑑別を要した血管内リンパ腫の一例. 日本病院総合診療医学会雑誌 19(臨増1): 181, 2023.

23. 玉井慎美, 野中文陽, 辻 良香, 川尻真也, 古藤世梨奈, 有馬和彦, 青柳 潔, 前田隆浩, 川上 純: 関節リウマチの高リスク群からの発症とその予測 住民健康診査(Nagasaki Island Study:NaIS). *Journal of Epidemiology* 33(Suppl.1): 117, 2023.
24. 本多由起子, 山田貴恵子, 中村典子, 浦上明日香, 明石理恵, 久保琴恵, 近藤照美, 川上敏宏, 樋口貴彦, 前田隆浩, 永田康浩: 離島の母親のモバイルヘルスに関するレディネスとニーズ. *Journal of Epidemiology* 33(Suppl.1): 134, 2023.
25. 清水悠路, 川尻真也, 野口優子, 永田康浩, 前田隆浩, 林田直美: 抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体と動脈硬化の関係. *Journal of Epidemiology* 33(Suppl.1): 140, 2023.
26. 花村衣咲, 平山奈々, 川上知美, 竹島史直, 野中文陽: COVID-19が離島に居住する糖尿病患者の生活状況と血糖コントロールに及ぼす影響. *糖尿病* 66(1): 69, 2023.
27. 小柳伊織, 野中文陽, 松長由里子, 大平多恵子, 久毛孝子, 関田孝晴, 松尾繁年, 小原則博: 手術適応とされるも保存的治療で経過をみた統合失調症合併糖尿病足壊疽の1例. *糖尿病* 66(1): 76-77, 2023.
28. 井上知見, 高木博人, 野中文陽, 山下由恵, 竹島史直, 西野友哉: フラッシュグルコースモニタリング(FGM)を用いた血液透析患者の糖尿病への介入. *糖尿病* 66(1): 80, 2023.
29. 野中文陽, 平山奈々, 谷川美喜子, 松野尾節子, 花村衣咲, 高木博人, 前田隆浩, 竹島史直: 1型糖尿病患者に生じる低血糖の臨床的背景. *糖尿病* 66(1): 115-116, 2023.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	4	1	33

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
前田隆浩・教授	長崎県総合診療専門医養成推進委員会・委員長	長崎県総合診療専門医養成推進委員会
前田隆浩・教授	長崎県地域医療介護総合確保基金（医療分）事業計画検討ワーキンググループ委員会	長崎県医療政策課
前田隆浩・教授	五島市予防接種健康被害調査委員会	五島市
前田隆浩・教授	五島市保健対策推進協議会	五島市
前田隆浩・教授	五島中央病院倫理委員会	五島中央病院
前田隆浩・教授	日本プライマリ・ケア連合学会大学ネットワーク委員会・委員長	日本プライマリ・ケア連合学会
前田隆浩・教授	日本プライマリ・ケア連合学会島嶼及び僻地医療委員会・副委員長	日本プライマリ・ケア連合学会
前田隆浩・教授	日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会・会長	日本プライマリ・ケア連合学会
前田隆浩・教授	日本生理人類学会・代議員	日本生理人類学会
前田隆浩・教授	日本病院総合診療医学会・理事	日本病院総合診療医学会
前田隆浩・教授	全国地域医療教育協議会代表世話人・理事長	全国地域医療教育協議会
前田隆浩・教授	全国医学部長病院長会議地域医療調査実施委員会	全国医学部長病院長会議
野中文陽・助教	長崎県五島中央病院臨床研修管理委員会委員	長崎県五島中央病院
野中文陽・助教	五島保健所地域・職域連携推進協議会委員	長崎県五島保健所
野中文陽・助教	五島市糖尿病性腎臓病重症化予防事業推進連絡会	五島市国保市民生活部健康政策課
野中文陽・助教	長崎地域糖尿病療養指導士認定委員会 認定委員、研修委員、地域連携委員	長崎地域糖尿病療養指導士認定委員会
宮田 潤・助教	九州ブロック代議員	日本プライマリ・ケア連合学会

宮田 潤・助教	九州・沖縄ブロック代議員	日本疫学会
宮田 潤・助教	協議員	長崎県五島中央病院 認知症患者医療センター 地域連携協議会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研 究 題 目
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「日本人における性ホルモン・骨代謝回転・骨量関連の生理的・遺伝的研究」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「HTLV-1の分子系統別疾患感受性の解明と層別化コホート研究の構築」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「口腔健康状態は生活習慣病や認知機能へ影響するか? : 五島コホート研究」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「医療・介護連結ビッグデータによるポリファーマシーと介護リスクの関連分析」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「多疾患併存は高齢者の加齢性身体機能低下とどのような疫学的関連性があるのか」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「甲状腺の有するエネルギー調整機能の動脈硬化指標への影響の解明」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「Mixed Realityと人工知能で実現する関節リウマチ遠隔医療システムの構築」
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「コホートを有した歯周病と全身炎症を繋ぐ分子基盤の解明と病態制御への応用」
前田隆浩・教授	国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	分担	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム「離島の発達障害児医療におけるアバターロボットの活用支援体制の構築」
前田隆浩・教授	経済産業省	分担	令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（ヘルスケアビジネス創出推進等事業）地域ヘルスケアビジネス水平展開等推進事業「離島地域におけるドローンによる処方薬配送モデルの検討」
野中文陽・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「Mixed Realityと人工知能で実現する関節リウマチ遠隔医療システムの構築」
野中文陽・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「オンラインでの双方向性連携を活用した県内の医療施設での糖尿病治療標準化への有効性」
野中文陽・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「専門医過疎の解決を目指しIoTとAIで具現化する次世代の関節リウマチ専門遠隔医療」
野中文陽・助教	国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	分担	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム「離島の発達障害児医療におけるアバターロボットの活用支援体制の構築」
野中文陽・助教	経済産業省	分担	令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（ヘルスケアビジネス創出推進等事業）地域ヘルスケアビジネス水平展開等推進事業「離島地域におけるドローンによる処方薬配送モデルの検討」

宮田 潤・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 研究活動スタート支援 「コホートデータとリアルワールドデータを用いた生活習慣病等の治療有効性の縦断的研究」
宮田 潤・助教	一般社団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構	代表	2022年度（第26回）研究助成 若手研究者育成研究助成「ロタウイルスワクチンの定期接種化がワクチン接種人数に与えた影響：分割時系列解析」
宮田 潤・助教	国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	分担	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム「離島の発達障害児医療におけるアバターロボットの活用支援体制の構築」
宮田 潤・助教	公益財団法人 日本二分脊椎・水頭症研究振興財団	代表	第30回（2023年度）研究助成「既存の地域住民コホート研究データを用いた繊毛鞭毛関連タンパク遺伝子変異と特発性正常圧水頭症との関連の検討」
宮田 潤・助教	経済産業省	分担	令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（ヘルスケアビジネス創出推進等事業）地域ヘルスケアビジネス水平展開等推進事業 「離島地域におけるドローンによる処方薬配送モデルの検討」

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
前田隆浩・教授	新規ヒト形質細胞様樹状細胞株	2005年8月12日	2012年6月15日	特許第5011520号
野中文陽・助教	遠隔医療システム	2021年8月27日	出願中	特願2021-138779

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関 係 機 関 名
前田隆浩・教授	人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	長崎純心大学
野中文陽・助教	人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	長崎純心大学

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前田隆浩・教授	ICTとドローンを使ったへき地医療支援の試み	朋百	2023年5月1日	長崎大学でのドローンを活用した取り組みについて説明を行った
前田隆浩・教授	「ICTリテラシーの壁を発想の転換で克服 医療MaaSで離島・へき地医療の質向上」	The Journal of Japan Association of Healthcare Consultants	2023年10月	長崎大学での取り組みについて説明を行った
前田隆浩・教授	「人口減の地域医療に活用」	読売新聞医療ルネサンス	2023年10月27日	遠隔医療（五島市モバイルクリニック）について説明を行った
野中文陽・助教	クローズアップジャパン	韓国日報	2023年10月30日	遠隔医療（五島市モバイルクリニック）について説明を行った
野中文陽・助教	医療ルネサンス「車で巡回、診療所と結ぶ」	読売新聞	2023年10月23日	遠隔医療（五島市モバイルクリニック）について説明を行った
野中文陽・助教	医療ルネサンス「離島の患者、3D画像診察」	読売新聞	2023年10月24日	遠隔医療（長崎大学関節リウマチ遠隔医療システム）について説明を行った

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
野中文陽・助教	第16回「良順教育賞」	長崎大学医学部	医学教育への貢献